

発行所  
長野県保険医協会  
〒380-0928 長野市若里 1-5-26  
電話 026-226-0086  
FAX 026-226-8698  
E-mail office@nagano-hok.com  
年間購読料 3,600円  
会員の購読料は会費に含まれています



2025年(令和7年)9月5日  
No.535 (毎月1回5日発行)  
(1990年6月22日第三種郵便物認可)  
主な記事  
保険かわら版(医科、一般名処方加算) /  
原水爆禁止世界大会に参加して…2面、理  
事会便り / 2024年度決算報告…3面

## 保団連 北信越ブロック会議

### 情報共有と運動課題を整理、協力体制を確認

8月24日、第68回北信越ブロック会議が富山協会の主務運営で開催された。北信越ブロック会議は長野、新潟、富山、石川、福井の5県の各協会、医会の役員、事務局が参加し医療課題について協議する。今回はWeb開催となり、長野協会からは宮沢会長はじめ6名の役員が参加した。

### 能登半島地震 石川協会の報告 医療費免除打ち切りに問題提起

会の冒頭、石川協会の平田副会長により2024年1月1日に発生した能登半島地震に関する報告が行われた。被災当時から現在までの状況を石川協会の理事や事務局が撮影した写真を用

いて振り返るとともに、現在の復興状況を確認、今年6月末で国保及び後期高齢者医療制度が被災者の医療費一部負担金の免除を打ち切った件について問題提起が行われた。

### 全国的な医療問題を全体討論 選挙結果、マイナ、医療DX等

続いて保団連の小澤副会長による全国的な医療運動課題に係る基調報告とそれを元にした全体討論が行われた。

8月の参院選の全国的な結果については、長野協会の林副会長が「自公の数が減ったとしても現実の医療問題が解決されなければ意味がない。医療費総枠拡大に一番効果的なのは署名活動

だと思うので、患者さんたちを巻き込んで一緒に国を動かしていきましよう」と発言した。

マイナ保険証を巡る政府の対応については、保団連の小澤副会長が「マイナ保険証も資格確認書も政府は申請主義にしてしまったため、国民の受療権を妨げるものになってしまっている。保険証は保険者の責任で加入者全員に届けることが国民皆保険制度の最低限のベースであり、申請式は容認できない」とし、まずは自治体に働きかけ、ひいては行政を動かす波となるよう、署名活動など地道な取り組みを中心に行っていく方針を説明した。



事務所からWeb参加した役員ら(左から宮沢会長、林副会長、奥山副会長)

タベースを一刻も早く作り医療費を抑制することにより、次々回の診療報酬改定頃を目途に電子カルテ共有サービス等の義務化に向けた具体的な動きがあることが見込まれる」とし、現時点では、すでに義務化されたオンライン請求の撤回を求める活動を遂行することが重要だと再確認された。

### 各協会・医会からの報告

最後に、各協会・医会からの活動報告が行われ、長野協会からは骨太の方針に対する理事会声明、マイナ保険証に係るトラブルアンケートの実施及び記者会見の報告、「保険でより良い歯科医療を」長野連絡会の活動として県民公開イベント、歯の供養祭、何でも電話相談等が報告された。

他県協会からは、新規入会医療機関にインタビューを行い、既会員への紹介活動など人と人との繋がりが強化に向けた活動が紹介された。

## 第10回 歯の供養祭のお知らせ

「保険でより良い歯科医療を」長野連絡会では、毎年10月8日の「イレバの日」にちなみ、「歯の供養祭」を善光寺大勧進にて開催しています。長年、体の一部として黙々と働いた歯に感謝し供養するとともに、県民に歯の大切さを考えてもらう機会として設け、今年で第10回目の開催となります。



昨年の供養祭の様子

今年も10月8日(水)に行います。当日は善光寺大勧進の僧侶による読経を萬善堂内で拝聴することができ、どなたでも無料でご参加いただけます。供養を希望する歯や入れ歯をお持ちの方は、ぜひ保険医協会へお寄せください。当日に善光寺大勧進までお持ちいただくか、10月6日(月)までに当会へお送りください(料金着払いで結構です)。

寄せられた入れ歯等に金属が付いている場合は、精錬しリサイクル業者に売却し、売却金は全額を福祉団体や被災地等に寄付します。



昨年集まった歯や入れ歯

会員医療機関におかれましては、患者方へご案内いただけますと幸いです。なお、当日の参加が叶わない方向けに、供養祭の様子をライブ配信します。詳細は長野県保険医協会ホームページをご確認ください。

日時: 10月8日(水) 10:30~11:00 (受付9:30~)  
場所: 善光寺大勧進 〒380-8501 長野市元善町492  
参加費: 無料(供養料等も不要です)  
主催: 「保険でより良い歯科医療を」長野連絡会  
問合せ: 長野県保険医協会 (☎026-226-0086)

## 署名のご協力のお願い

長野県保険医協会は今年より、

### ●医療機関への緊急財政措置 ●診療報酬の大幅引き上げ

を求める医師・歯科医師要請署名に取り組みます。予算編成が活発化するこの時期に全国の保険医協会が一斉に行うことで影響力を高める狙いがあります。集まった署名は内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣ほか関係各所に提出します。多くの先生方のご協力をお願いいたします。

### 2割負担高齢者への 配慮措置 9月末で終了

2022年10月より「一定以上の所得」がある後期高齢者医療被保険者は窓口負担割合が1割から2割へ引き上げられたが、この変更に伴い実施されていた「配慮措置」が2025年9月30日で期限を迎え、終了となる見込みだ。

「配慮措置」とは、1割から2割へと負担が増える患者の窓口負担額の急激な増加を抑えることを目的に、外来受診分の増加額を最大月3千円までに抑える仕組みである。

## 鶏声

自分を変えるチャンスはいくらでもある。変えやすいのは病氣、経済問題、親族の不幸など。あつた時。しかしこれは不幸を経験しなければならぬ。こういう場合でなくても人に注意をされたとき、素直に聞けるか反発するかで人生は大きく変わる。◆私は後期高齢者になって2度目の自動車運転免許証の書き換えをした。その時一時停止について考えさせられた。今まで一時停止の場所に来るとおおよそ停止はするけれども、左右の確認の方が忙しい位の止まり方だった。白線の前でしっかりと止まったかを確認し、それから左右を確認するところまで前進しなければならぬ。人が止まると理解できなかった。人から止まったか止まらないかなどと指摘を受ける前に白線の前でしっかりと止まれたかどうか確認すると一時停止が楽しくなった。これは以前、制限速度30キロメートルの道路を30キロ以内で走った時、意識をしていなかった時と違って狭いはずの道が広く感じられて驚いた時の感覚とよく似ている。その道がなぜ制限速度が30キロなのか、はつきりと理解できた。狭い道が広く感じられ、しかも安全なのだ。人の言う事は素直に聞いて、素直に実行すると回りまわって自分が幸せになるということなのだ。(S・H)